

小規模多機能自治ネットワーク会議参加政令市への調査

項目	新潟市	静岡市	大阪市	神戸市	岡山市	熊本市
参加のねらい	会員相互の情報交換 または意見交換等により、 地域コミュニティ協議会の 活性化を図るため。	コミュニティ施策の事例 について情報交換するため。	コミュニティ施策の事例 について情報交換するため。	市のコミュニティ施策を 検討する際に、小規模多 機能自治が地域によって 手法の一つとして活用 できるか検討するため。	加入団体が過疎市町村、 中山間地域が多いこと から小回りが利く施策 がわかると考え、中山 間地域で生かす事例に 関する情報収集をする ため。	当時本市が掲げていた 自主自立のまちづくり を進めるという趣旨に 合致していたことから、 活動内容の情報収集 をするため。
特筆すべき地域 団体や活動内容	各地区のコミュニティ 協議会が、地域の課題 に応じて防災・防犯 や、健康・福祉などの テーマで活動を行って いる。	大川地区は過疎化や 少子高齢化などによ り限界集落となってい ることから、農山村 文化や景観を継承す るため、交流イベント や移住促進事業を行 っている。	南市岡地域活動協 議会が、住宅賃貸を 断られることが多い 高齢単身者の不動産 の仲介や、朝市など を行い買物支援をし ている。	一般的なものが多い (自治会が指定管理 者として市の駐輪場 を受託しているなど)。	小学校区・地区を活 動範囲とする町内会 、婦人会などの地域 団体が一体となって 地域課題解決に向け て自発的に行う組織 として安心・安全ネ ットワークがある。	小学校区単位を基本 に校区自治協議会を 設置。